

純正部品購入による定期交換の推奨

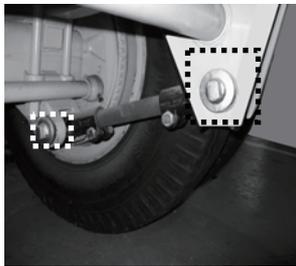
トレーラ部品の消耗・劣化は、重大な故障の原因になる可能性があります。各機器の性能を維持するためには、定期点検で車輛の状態を把握し、状態に応じた整備と部品交換が必要です。

定期交換部品はメーカー指定年数ごとに交換を行わないとエア漏れや制御装置が作動不良になり走行が出来なくなる場合もあります。

各トレーラメーカー指定の交換時期に従い純正部品を購入して交換をして下さい。

紫外線によるゴム部品の劣化

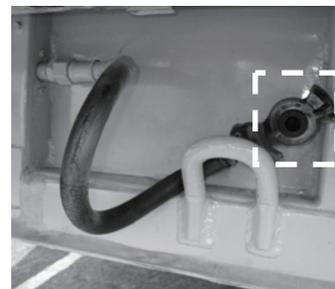
走行の衝撃吸収や作動し続ける部品



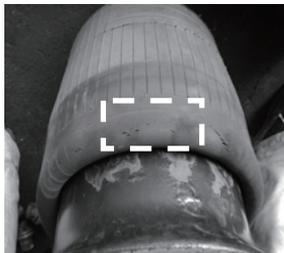
トルク・ロッド
(ラジラス)



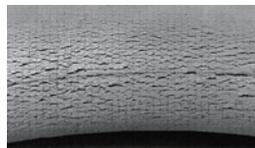
新品時の
ブッシュ 交換時期の
ブッシュ



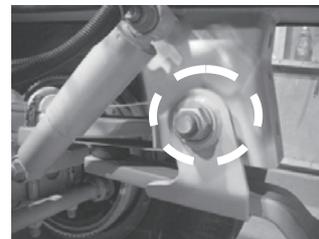
パッキン・ゴム(劣化)



ベローズ



ベローズのゴム部
劣化によるひび割れ



新品時



3年使用
(ブッシュが破損)

ブッシュが損傷して金属部が磨耗している

定期交換部品とは

安全を確保する上から、走行や時間の経過に伴って摩擦・劣化する部品のうち、通常の点検ではその磨耗・劣化度合いが判定困難なものや、その後の保安を確保し得る期間が予測しにくいものを対象としたものです。

トレーラメーカーより純正部品を購入して正しい整備を行いましょう。

純正部品購入による定期交換の推奨

記号の意味

●及び★：法定項目(★は距離項目を示す：前回の点検から走行距離が3月当たり2,000Kmに満たない場合には省略することが出来ますが、2回連続省略することは出来ません。)

○：メーカー指定項目

◇：シビアコンディション項目

△：長年使用し続けた被牽引自動車の項目(長年使用し続けたとは、使用開始から5年以上経過した事を言う)

※：総重量8トン以上の被牽引自動車に限る

点検整備項目		点検整備時期 被牽引自動車			備考					
点検箇所	点検内容	1月毎	3月毎	12月毎						
制動装置	ブレーキ・ペダル	ブレーキの効き具合	●	●	●	連結状態				
	駐車ブレーキ機構	引きしろ	◇	●	●	●	ハンドル式駐車ブレーキ車のみ			
		ブレーキの効き具合	●	●	●	●	連結状態			
	ブレーキ・カム・シャフト	ねじ部の磨耗及び損傷	○	○	○	○	ハンドル式駐車ブレーキ車のみ			
		駐車ブレーキバルブの排気口からの排気音の状態	○	○	○	○	スプリング式駐車ブレーキ車のみ			
	ホース及びパイプ	漏れ、損傷及び取付状態	◇	●	●	●	連結状態			
	ディスク・キャリパ	機能、磨耗及び損傷	◇	●	●	●	連結状態			
	ブレーキ・チャンバ	ロットのストローク	◇	●	●	●	連結状態			
	リレー・エマージェンシバルブ	機能	◇	○	○	○	●	連結状態		
	ブレーキ・カム	磨耗	◇	○	○	○	●	連結状態		
	ブレーキ・カム・シャフト	磨耗及び損傷	◇	○	○	○	●	連結状態		
	ブレーキ・ドラム及びブレーキ・シュー	ドラムとライニングのすき間	◇	●	●	●	●	ドラム・ブレーキ車のみ		
	バック・プレート	シューの摺動部分及びライニングの磨耗	◇	●	●	●	●	●	ドラム・ブレーキ車のみ	
		ドラムの磨耗及び損傷	◇	○	○	○	○	○	●	●
	バック・プレート	バック・プレートの状態	◇	○	○	○	○	○	○	○
	ブレーキ・ディスク及びハット	ディスクとハットとのすき間	◇	★	★	★	★	★	★	★
	分譲・ブレーキ	ハットの磨耗	◇	★	★	★	★	★	★	★
		ディスクの磨耗及び損傷	◇	○	○	○	○	○	○	○
	ロード・センシングバルブ	エマージェンシ・ブレーキの作動確認	◇	○	○	○	○	○	○	○
	オートマチック・スラック・アジャスタ	取付状態	◇	○	○	○	○	○	○	○
ABS装置	機能	◇	○	○	○	○	○	○	○	
	警告灯の作動確認	◇	○	○	○	○	○	○	○	
	部品の機能確認	◇	○	○	○	○	○	○	○	
	車輪速センサーの作動確認	◇	○	○	○	○	○	○	○	
走行装置	アクスル	亀裂、損傷及び変形	◇	○	○	○	○	○	○	
	ホイール	スピンドルの亀裂及び損傷	◇	○	○	○	○	○	○	
		タイヤの空気圧	◇	★	★	★	★	★	★	
		タイヤの亀裂及び損傷	◇	★	★	★	★	★	★	
		タイヤの溝の深さ	◇	★	★	★	★	★	★	
		タイヤの異常な磨耗	◇	★	★	★	★	★	★	
		タイヤの金属片、石、その他の異物	◇	★	★	★	★	★	★	
	ホイール・ナット及びホイール・ボルトの緩み	◇	○	○	○	○	○	○		
	※ホイール・ナット及びホイール・ボルトの緩み	◇	△	△	△	△	△	△		
	リム、サイド・リング及びホイール・ディスクの	◇	○	○	○	○	○	○		
ハブの亀裂、損傷及び変形	◇	○	○	○	○	○	○			
ホイール・ベアリングのがた	◇	○	○	○	○	○	○			
車軸のアライメント	◇	○	○	○	○	○	○			
スプリングの損傷	◇	○	○	○	○	○	○			
緩衝装置	取付部及び連結部の緩み及び損傷	◇	○	○	○	○	○	○		
	Uボルトの緩み及び損傷	◇	○	○	○	○	○	○		
	トルク・ロッドの連結部のがた	◇	○	○	○	○	○	○		
	スプリング摺動面の磨耗	◇	○	○	○	○	○	○		
	ウォーキング・ビーム・サスペンション	連結部のがた及び損傷	◇	○	○	○	○	○		
	ブラケット取付部の緩み及び損傷	◇	○	○	○	○	○	○		
	エア漏れ	◇	●	●	●	●	●	●		
	ペローズの損傷	◇	★	★	★	★	★	★		
	取付部及び連結部の緩み及び損傷	◇	★	★	★	★	★	★		
	スプリング・ピボットの緩み並びに損傷	◇	★	★	★	★	★	★		
Uボルトの緩み並びに損傷	◇	★	★	★	★	★	★			
エア・サスペンション	レベリングバルブの機能	◇	○	○	○	○	○			
レベリングバルブのロット取付部の損傷	◇	○	○	○	○	○	○			
プロテクションバルブの機能	◇	○	○	○	○	○	○			
ハイトコントロールバルブの機能	◇	○	○	○	○	○	○			
ショックアブソーバ	油漏れ及び損傷	◇	●	●	●	●	●			

おもな定期交換部品

- 1 ブレーキ・チャンバのダイヤフラム及びゴム部品
- 2 ブレーキ・ホース
- 3 エア・ブレーキ・ホース・カップリングのバックギン類
- 4 ブレーキ用機器のゴム部品及びバックギン類
- 5 リレー・エマージェンシ・バルブのゴム部品
- 6 ホイール・ハブ・ベアリングのオイルシール
- 7 ハブ・キャップ・シール
- 8 ブレーキ・チャンバのスプリング・チャンバ部
- 9 リーフ・サスペンション車のラジラス・ロッドのゴム・ブッシュ
- 10 リーフ・サスペンション車のエコライザのゴムブッシュ及びメタルブッシュ
- 11 エアサスペンション車のペローズ
- 12 エア・サスペンション車のアームのゴム・ブッシュ
- 13 ショックアブソーバ

※具体的な交換部品、交換時期については各トレーラメーカー発行の取扱説明書等に従って下さい。

ゴムの面に
繊維が見えたら
交換しましょう。



バルブ内のOリングなどリペアキット
を使用して定期交換を行わないと
ブレーキ作動不良の原因になります。

